shifter to the shif 朝きつゆ ひとひらましょうでもなど生の上にまだ萠えやらぬ芝生の上に に満み か遅春も訪ずれぬ てる 我が青春に

に満み 水めて蝦夷へ来ぬ何てる旅人一人 ででとひとり

に

理想を求めて蝦夷へ来ぬで野友と別れて一月経ちぬ寮友と別れて一月経ちぬ寮友と別れて一月経ちぬ野がもでしたあらずして鳴呼我が青春は寮友とのなった。

我が青春は寮友とあり嗚呼我一人にあらずして嗚呼我一人にあらずしていとど深まる友情かな 孤独に満 理むる原始の森へに伸し掛り でる我が同胞になる。 ば

び会いぬ寮友と連れ立ち

木き

寮を 服部 泰明 君

山崎

芳行

君

作曲 作 歌